慣用句(中級)プリント25

月　日　名前 _____

問1　「太鼓判を押す」の意味はどれですか？

1. 間違いがないと保証する　2. 物事の決定を先送りにする　3. 相手を無理やり納得させる　4. 強く反対の意思を示す

問2　「目をつぶる」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. まぶしいので、しっかりと目をつぶって歩いた。　2. 友人の小さな失敗に、今回は目をつぶることにした。　3. 眠いので、授業中に目をつぶって休憩した。　4. 砂が入ったので、痛くて目をつぶって洗った。

問3　「腹をくくる」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. 腹をくくって、お腹に包帯をしっかりと巻いた。　2. 大事な会議の前に、腹をくくってお弁当を食べた。　3. お腹が空いたので、ベルトで腹をくくって耐えた。　4. 試合に負けるかもしれないが、腹をくくって挑む。

問4　（　）評では彼が優勝候補だ。（　）に入る言葉はどれですか？

1. 左馬　2. 右馬　3. 下馬　4. 上馬

問5　「如才ない」の意味はどれですか？

1. 遠慮がなくて図々しいこと　2. 失敗がなくて完璧であること　3. 物事の判断が遅いこと　4. 気が利いていて愛想が良いこと

問6　二人は（　）裏を合わせることにした。（　）に入る言葉はどれですか？

1. 口　2. 足　3. 目　4. 手

問7　「水の泡」の意味はどれですか？

1. 苦労して手に入れたものが、さらに価値を増すこと　2. 努力や計画がむだになって消えてしまうこと　3. 物事が順調に進んで、大きな成果が出ること　4. 水の中に泡ができて、すぐに消えてしまう様子

問8　「肝に銘じる」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. 肝に銘じて、お腹の中に薬を飲み込んだ。　2. 大事な約束なので、紙に書いて肝に銘じた。　3. 失敗から学んだ教訓を、しっかりと肝に銘じる。　4. 健康のために、毎日肝に銘じて運動をしている。

問9　慣用句（たとえの言葉）としての「首をつっこむ」を使っている文はどれですか？

1. 狭い穴の中に猫が首をつっこんで遊んでいる。　2. 水たまりに首をつっこんで顔を洗った。　3. 服の襟元に首をつっこんで着替えを済ませた。　4. よく知らない話に首をつっこむのは控えよう。

問10　「胸が騒ぐ」の意味はどれですか？

1. 感動して心が震える　2. 悪い予感がして落ち着かない　3. 忘れられないほど心に残る　4. 胸のあたりが激しく痛む

問11　開発に（　）をかける。（　）に入る言葉はどれですか？

1. 拍車　2. 車輪　3. 舵取り　4. 歯車

問12　「鶴の一声」の意味はどれですか？

1. 遠くから聞こえてくる、美しい鳥の鳴き声　2. 反対意見を無視して、無理やり進める命令　3. 大勢で話し合って、ようやく決まった結論　4. 多くの議論を一瞬で決めてしまうような、有力者の言葉

問13　「一目置く」の意味はどれですか？

1. 相手の意見を無視して自分の考えを通す　2. 相手が自分より優れていると認め、敬意を払う　3. 相手を自分より下の立場として扱う　4. 相手と距離を置いて関わらないようにする

問14　学校は家から（　）と鼻の先だ。（　）に入る言葉はどれですか？

1. 目　2. 耳　3. 手　4. 口

問15　得意の数学では彼の独（　）場だった。（　）に入る言葉はどれですか？

1. 場　2. 門　3. 壇　4. 席

問16　「二枚舌」の意味はどれですか？

1. 相手によって矛盾したことを言うこと　2. 口が達者で相手を言い負かすこと　3. 自分の意見を二転三転させること　4. 一つのことを二通りの方法で説明すること

問17　「間髪を容れず」の意味はどれですか？

1. じっくり時間をかけて考えるさま　2. 髪の毛一本ほどの、ほんの少しのちがい　3. ほかの人を間に入れずに、二人だけで話すさま　4. 少しの時間もおかずに、すぐに行うさま

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「慣用句」のプリント一覧がひらきます

慣用句(中級)プリント25　答え合わせ・解説

問1　答え 1　間違いがないと保証する
「太鼓判を押す」は「間違いがないと保証する」という意味です。

問2　答え 2　友人の小さな失敗に、今回は目をつぶることにした。
「目をつぶる」の正しい使い方は「友人の小さな失敗に、今回は目をつぶることにした。」です。 意味は「相手の過ちや欠点を見ても、気づかないふりをして許す」です。

問3　答え 4　試合に負けるかもしれないが、腹をくくって挑む。
「腹をくくる」の正しい使い方は「試合に負けるかもしれないが、腹をくくって挑む。」です。 意味は「どんな結果になっても仕方がないと覚悟を決める」です。

問4　答え 3　下馬
「下馬評」の「下馬」の部分が入ります。 意味は「世間一般の人々による評判や批評」です。

問5　答え 4　気が利いていて愛想が良いこと
「如才ない」は「気が利いていて愛想が良いこと」という意味です。

問6　答え 1　口
「口裏を合わせる」の「口」の部分が入ります。 意味は「前もって相談し、言う内容を一致させる」です。

問7　答え 2　努力や計画がむだになって消えてしまうこと
「水の泡」は「努力や計画がむだになって消えてしまうこと」という意味です。

問8　答え 3　失敗から学んだ教訓を、しっかりと肝に銘じる。
「肝に銘じる」の正しい使い方は「失敗から学んだ教訓を、しっかりと肝に銘じる。」です。 意味は「深く心に刻み込んで忘れないようにする」です。

問9　答え 4　よく知らない話に首をつっこむのは控えよう。
「首をつっこむ」は慣用句で「ある物事に興味をもったり、関わったりする」という意味です。物理的に首を中に入れることではなく、自分に関係のない話題や事件に関わる様子をたとえて使います。

問10　答え 2　悪い予感がして落ち着かない
「胸が騒ぐ」は「悪い予感がして落ち着かない」という意味です。

問11　答え 1　拍車
「拍車をかける」の「拍車」が入ります。意味は「物事の進行を一層速める」です。

問12　答え 4　多くの議論を一瞬で決めてしまうような、有力者の言葉
「鶴の一声」は「多くの議論を一瞬で決めてしまうような、有力者の言葉」という意味です。

問13　答え 2　相手が自分より優れていると認め、敬意を払う
「一目置く」は「相手が自分より優れていると認め、敬意を払う」という意味です。

問14　答え 1　目
「目と鼻の先」の「目」の部分が入ります。 意味は「距離が非常に近いこと」です。

問15　答え 3　壇
「独壇場」の「壇」の部分が入ります。 意味は「ある人だけが思うままに活躍できる場所」です。

問16　答え 1　相手によって矛盾したことを言うこと
「二枚舌」は「相手によって矛盾したことを言うこと」という意味です。

問17　答え 4　少しの時間もおかずに、すぐに行うさま
「間髪を容れず」は「少しの時間もおかずに、すぐに行うさま」という意味です。